

全国高専同窓会連絡協議会（仮称）発足総会議事録

日 時：平成28年11月19日（土） 11：00～12：30

場 所：東京 お茶の水ホテルジュラク 白鳥の間

参加者：発足時会員 12 高専同窓会

オブザーバー参加 5 高専同窓会

参加総数 27名

総合司会：佐世保高専同窓会幹事・朝永憲法

1、開会の挨拶

開会にあたって、連絡会の事務局代表をしている旭川高専同窓会長の村上氏が本日の発足会の趣旨について挨拶。

2、参加同窓会紹介

参加同窓会ならびに参加者の自己紹介。

3、議事

① 会則（案）の協議

事務局の朝永が案文を読みあげて、各項目ごとに協議して詳細を決定した。

- ・会の名称について「連絡協議会」では曖昧ではないか。「連合会」ではどうか。
- ・会の目的については「高専制度の充実を目的とし」の条文を追加する。
- ・会費はどのくらいか。高額では負担しきれない。
- ・会を維持し目的に沿う事業をするためにはそれなりの費用負担は必要ではないか。
- ・会計年度は総会の時期から考慮して、10月1日～9月30日にすべき。
- ・会計・事務局はどこが担当するのか。
- ・会に参加する構成員としての資格や入会・脱退の手順など明確にしてはどうか。
- ・会への入会や退会に関してはできる限り自由度が大きい方がよいのでは。

など、各項目に亘って活発な意見交換が行われた。その結果、会の名称を「全国高専同窓会連合会」として、別紙の通りの会則が承認された。

なお、次の点も確認した。

- ・当面、会計は理事の中で事務局となる同窓会が兼務する。
- ・年会費は初年度10,000円とし、以後は事業計画などが策定された状況により決定する。
- ・本会の議事録は会員以外の高専同窓会にも提供する。

② 役員体制

各地域を代表する形での役員を、事務局の提案に沿って、次のようにお願いすることを承認した。なお、今回は近畿地区の参加者がいないためその分は空席とした。

会 長：旭川高専同窓会 村上孝志会長
副会長：小山高専同窓会 高野 清会長
同 　：広島商船高専校友会 望月正信会長
理 事：富山高専同窓会ほんごう会 石山彰雄会長
同 　：高知高専校友会 久保英明会長
同 　：佐世保高専同窓会 中田敦典会長
同 　：(近畿地区代表)
監 事：石川高専同窓会 米田 稔会長
同 　：徳山高専同窓会高城会 河村宗弘会長

- ・承認後、村上会長が就任の挨拶。
- ・事務局は当面の間、佐世保高専が担当することも確認した。

③ 今後の「連合会」の運営について

事務局の朝永から今年度の理事会開催の予定などについて、メールでの調整をする旨の説明があり、会長とも連携してできるだけ早めに開催するよう計画するとのこと。

④ その他

当日資料として配布した、文部科学省の高専制度に関する資料や、国会議員連盟の協議資料などについての概要説明を事務局から行った。

4、閉会の挨拶

以上

参加会員同窓会

旭川高専同窓会 小山高専同窓会 富山高専同窓会ほんごう会 石川高専同窓会
福井高専同窓会進和会 広島商船高専校友会 徳山高専同窓会高城会
宇部高専同窓会宇部常盤会(当日欠席) 阿南高専同窓会悠久同窓会 高知高専校友会
北九州高専同窓会 佐世保高専同窓会

オブザーバーで参加同窓会

沼津高専同窓会 米子高専同窓会 有明高専同窓会有友倶楽部
大分高専同窓会明愛会 都城高専同窓会深山会